| 成果と課題   | 変更点等                |
|---|---------------------|
| 記号 ア 事業内容 心の教育の推進   | 記号 事業内容             |
| 筆講座では暑中見舞いや年賀状を地域の方に送り好評を                                   | 7,00.72             |
| 得た。 思春期教室や学校保健委員会では、 積極的に外部                                 |                     |
| 講師を呼び、専門的な話やケアに時間をかけ生徒の心の                                   |                     |
| 安定を保った。   |                     |
| 記号 ウ 事業内容 特別活動の充実   | 記号 事業内容             |
| 合唱コンクールでは、合唱指導に外部の指導者を招き丁                                   |                     |
| 寧な事前指導や当日の審査等を依頼した。また、楽器の<br>運搬など、運営面での補助もすることで、生徒の文化的感     |                     |
| 連橛など、連宮田での補助もすることで、生徒の文化的感  <br> 性を育てることができた。               |                     |
| 記号   才   事業内容   体験学習の充実                                     | <br>  記号       事業内容 |
| コロナが落ち着いて、仏像講座や陶芸講座など学校に                                    |                     |
| 様々な専門家などを招いて講座を開いた。発達支援学級                                   |                     |
| では職場体験活動を実施し、少人数のグループで体験す                                   |                     |
| ることで働くことの意義を学ぶことができた。                                       |                     |
| 記号 カ 事業内容 福祉教育の充実   | 記号 事業内容             |
| おうちでkaigo企業組合を活用して、本校に講師を招いて、                               |                     |
| 福祉講話、車いす体験、寝たきり等の福祉にかかわる講座                                  |                     |
| を行い福祉教育の充実を図った。   |                     |
|   |                     |
| 記号 キ 事業内容 交流教育の充実   | 記号 事業内容             |
| 1年生と発達支援学級の交流を図ることができた。小鳩カ                                  |                     |
| フェ、小鳩ショップ体験では、発達支援学級の生徒が作っ<br>た作品や展示、販売を通して社会性を高めるいい機会と     |                     |
| なった。  |                     |
| 記号 ク 事業内容 環境教育・美化活動の推進                                      | 記号                  |
| 野菜の苗や花壇の花を購入し、校内の環境整備を行っ                                    | 7 7/8/ 7/1          |
| た。様々な行事に彩りを添え、雰囲気づくりができた。生徒                                 |                     |
| が美化意識を高めるのに役立った。  |                     |
|   |                     |
| 記号 ケ 事業内容 地域・家庭連携の推進  | 記号 事業内容             |
| 地域に住んでいる専門家から学べる貴重な機会であった。                                  |                     |
| 特に書写指導では、地域の書家を学年ごとに複数回招き                                   |                     |
| 個々のレベルの向上を図った。発達支援学級の生徒も含めて全ての生徒が指導を受けられた。                  |                     |
| 記号   コ   事業内容   読書活動の推進                                     | <br>  記号       事業内容 |
| 記号   ユ   事業内谷       試香店期の推進   月2回ほど、朝読書の時間にボランティアの方による読み    | 山々     尹未四谷         |
| 別と回ばと、朝武者の時間にホランティアの方による武み  <br>  聞かせを実施した。生徒の集中力の向上や感性の育成に |                     |
| も有意義であった。また、中学生が放課後児童会への読み                                  |                     |
| 聞かせをする活動にも生かされる機会となった。                                      |                     |
| 記号 シ 事業内容 部活動の推進  | 記号 事業内容             |
| 駅伝大会へ参加する生徒を安全安心に送迎することがで                                   | 1                   |
| きた。また、中体連に向かう選手への励みとなった。活躍し                                 |                     |
| た部活動の横断幕を作成し体育館二階に設置し、活躍を                                   |                     |
| 称揚した。   |                     |
| 記号 ス 事業内容 キャリア教育の推進   | 記号 事業内容             |
| 生き方講話の講師を招いたり、高校の先生を招いて学校                                   |                     |
| 説明会を行ったりして、自分の生き方、あり方について深く                                 |                     |
| 考えるいい機会となった。  |                     |
|   |                     |